

デーリー東北
2019年(令和元年)6月22日(土曜日)(15)

「布絵の具を使ってTシャツやバッグにデザインする「布えのぐワークショップ」が21日、八戸市城下1丁目の彩画堂で始まった。

ボールペン作家の八戸工業大4年佐藤勇太さん(21)は、「ぜひ家族、友達と体験してほしい」と来場を呼

び掛けている。23日まで。布絵の具はさまざまな素材の布にペイントでき、乾燥後は洗濯できるのが特徴で、「新品に限らず、捨ててしまう古い服や靴のリメイクもお勧め」という。ワークショップ参加者は鉛筆で下書きをした後、好きな色を使って着色。紙とは違う感触を楽しみながら、世界に一つだけのデザインを作り込んでいた。



佐藤勇太さん(左)の指導の下、布絵の具を使ってバッグのデザインをする参加者

(中山瑞希)

バッグ好きなデザインに 彩画堂で布絵の具ワークショップ

予約不要。参加費は絵の具代込みで、一組3色2千円、5色2700円。使う布は持ち込み可能。Tシャツのみ540円で、会場で販売する。問い合わせは彩画堂(電話0178-4222-24)へ。